

日本公民館学会 第2回研究大会

時間 2003年11月15日(土)午後3時～5時30分

会場 中央大学理工学部校舎6202教室

シンポジウム 公民館をめぐる現状と研究課題

□開催の趣旨

近年、町村合併、地方自治法改正、さらにはNPOの公民館参入を認める動きなど、これまでの公設公営として設置運営されてきた公民館の基盤が大きく変容する事態が進行しております。このような現状に対して公民館学会として取り組むべき研究課題は何かを検討するためにこのシンポジウムを開催されました。

現状について、奥田会員から総括的に報告(30分ぐらい)をしていただき、3人のシンポジストから問題提起(各20分ぐらい)を受けて進められました。

□基調報告

奥田泰弘氏(中央大学) 「公民館をめぐる現状と研究課題」

□シンポジスト(五十音順)

大江信男氏(さいたま市原山公民館) 「さいたま市における市町村合併と公民館」

小池源吾氏(広島大) 「公民館職員に求められる力量」

長澤成次氏(千葉大) 「地方自治法改正と公民館」

□司 会

佐藤 進氏(香川大)

手打明敏氏(筑波大)